

## 第 1 回 えびな南高齢者施設 運営協議会 議事録

日時：2022 年 6 月 17 日（金）14：00～16：15

場所：地域交流室（1 階）

参加者：（敬称略）

地域住民代表（自治会長）	3 名
ボランティア会代表	1 名
家族会代表	2 名
施設代表	1 名（福祉総務課 相談係長）
所長（司会）・副所長（記録）	2 名

### 1. 挨拶

### 2. 運営協議会の目的について

（1）要綱の確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・中心会運営協議会 実施要綱参照

「運営協議会 実施要綱」に基づいて以下の内容を確認する

運営協議会の目的、会議員の構成、任期、議題、記録の作成と報告

（2）中心会についての概略説明

①社会福祉法人の特徴について

全国経営協の動画を見ていただき、社会福祉法人の特徴、活動について説明する。

②法人のあゆみ

えびな南パンフレットの年表に沿って、説明する。

③中心会のスローガン“あなたがいてくれて良かった”と思える街づくり

言葉に込めた意味、我々の使命は何であるか等、説明をする。

（3）えびな南高齢者施設の概略説明・・・・・・・・・・参照

えびな南パンフレットの内容に沿って、各事業の特徴を説明する。

#### ご意見・ご質問

法人の事業が戦争孤児の救済支援から始まっている。養護老人ホームの開始も戦争が背景にあったと説明してもらった。今の、ロシア、ウクライナの情勢をみると、みなさんがとても意味ある活動をされていることがわかりました。

### 3. 活動状況の報告

ウクライナ支援・募金活動を継続していることについて説明をした。

（1）2022 年度 えびな南高齢者施設 事業計画について

事業計画書を配布し、組織図など掲載内容を紹介する。

（2）2021 年度の実績・活動について

①運営状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料①参照

養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、ショートステイ、デイサービスの

利用状況について 稼働率等を説明する。

### ご意見・ご質問

＜利用率についても安定したいところだが働き手の確保についてはどうか＞  
 こういふ所（介護施設）は、一定の施設で根付くような職員がいてくれると良い  
 と思っています。職員は異動させないといけないのでしょうか。

回答）異動について→ スキルアップのため（経験を積むため）に配属先が変わ  
 ることがある。職員自ら、異動を希望することもある。

＜外国人労働者の方も増えてくるのではないかと＞

回答）EPA で外国人が就労している。

えびな南の特別養護老人ホームでは、現在 4 名の職員が労働している。  
 今後も 1～2 名の受入れを予定しているため、部署の職員の約半数は  
 外国人労働者となる。日本語を学び、介護の専門を学び、国家資格を  
 取得するために頑張っている。利用者からも評判は良い。

### ② ボランティアについて・・・・・・・・・・資料②参照

コロナ禍で活動していただいていた時は、利用者と直接対応しない内容で協力を  
 していただいていた事を説明する。

### ③ 事故・苦情について・・・・・・・・・・資料③参照

「事故」の定義と、発生件数から傾向を分析していることを説明する。

### ④ 防災関係 ～ 総合防災訓練の実施・・・・・・・・資料④参照

火災や地震が発生した際に、事業所へ救援活動に向かうことができるように毎月、  
 メールを活用した訓練も実施している。

### ご意見・ご質問

＜職員だけの訓練でよいのでしょうか＞

回答）今年度、BCP（事業継続計画）を構築しようとして取り組んでいる。

地域の方に助けていただくこと、私たちが地域の方にできることを  
 検討して、協力し合えるように話し合いを重ねている最中です。

＜高齢者施設の職員に依頼したいこと＞

サンパルクは高齢化が進んできている。災害時避難所（小学校）に集まった中で  
 支援が必要なことが起こり得る。そのようなことに備え、何か講習を  
 してもらったり、情報をいただいたりすることがあると良い。

回答）期待いただいていることとして、検討していきたい。

### （3）感染症に対する取組みについて

・新型コロナウイルス感染症対策として取り組んでいることを説明する。

（「新型コロナウイルスから自分と同居者を守るための 5 か条」「職場を守るための  
 7 か条」「家庭で行う 9 か条」を紹介する）

## (4) 社会福祉法人としての公益的取組み・・・資料②、広報誌参照

## ①ライフサポート事業 ②就労支援事業

広報誌の最終ページに事例を掲載していることを紹介する。

## (5) 職員代表から（福祉総務課 相談係長）

ライフサポート事業の取組みについて以下の内容を説明する。(資料:パンフレット)

- ・事業の目的、資金の仕組み、相談の流れ
- ・相談内容の事例紹介

## 2. 地域住民代表者より

- ・今日の話聞いて、皆さんが大変なこと取り組まれていることがわかり、本当に頭が下がる思いでいっぱいです。
- ・ライフサポート事業のことを知り、今後とても必要なものだと思います。できることがあれば是非協力していきたいと思います。
- ・これまで知らなかったことを知ることができ、とてもよかった。
- ・自治会としても協力しあいながら、やってきたいと思っています。
- ・今年の敬老の集いは、記念品をお配りすることと 11 月にイベントを開催しようと考えています。詳細はまたお知らせします。

## 3. ボランティア代表より

- ・なかなか交流の機会が作れない時期が続いています。
- ・老人クラブである「ゆめクラブ」のほうは、少しずつ始めようとしています。
- ・お互いの交流の機会として早くできると良いと思っています。

## 4. ご家族代表より

- ・営利目的でない組織は理念がしっかり定まっていけないといけない。中心会の名前の由来を聞いて、今日語られていることはポイントもしっかりしていて、組織運営も賛同できるものであった。
- ・スタッフにも理念が共有されていることで、家族としても安心できる。
- ・運営のことも知らなかったですが、今日、話を聞いてわかりました。母がいくつかの施設の中からえびな南がよいと決めて利用している理由がわかりました。これからもお世話になります。

## 5. 次回の日程 第 2 回えびな南高齢者施設運営協議会

9月2日(金) ⇒ 県の指導監査のため、予定を変更させていただく。

9月12日(月) 14時~16時 開催予定